

栗東市中小企業振興会議 第18回専門部会要約

平成27年11月2日（月）午前10時00分～12時00分
栗東市役所4階 傍聴者控室

1. 開会

2. 挨拶

事務局

ただいまより、「栗東市中小企業振興会議 第18回専門部会」を開催します。
本日の中小企業振興会議について、ご出席の皆様にご依頼させていただきました。委員構成については、資料1の「専門部会の委員名簿」とおりです。

（事務局紹介→省略）

事務局

「会議の運営について」ですが、引き続き近藤座長に当専門部会の運営をお任せしたい。

（近藤座長の挨拶→省略）

事務局

報告事項以降の進行は近藤座長にお願いします。

座長

会議の傍聴について事務局から説明して下さい。

3. 報告事項

（1）会議の傍聴について

事務局

報告資料1の栗東市附属機関等の会議の公開に関する要領について、市政の見える化の推進・公正性の確保を図るため、この要領を定め本年の10月1日から施行している。

当会議は要項を定めているので、要領第2の「対象の附属機関等」に該当し、要領第3の「会議の公開の基準」に定めているとおり、原則公開を前提として、要領第4の「公開・非公開の決定」に定めているとおり、この会議の中で会長に決定をいただくという手続きをとる。尚、定員について会議室によって配分することとし、本日は5席の設定をさせていただく。今後については会議の都度、公開・非公開の判断をし

ていただき、今後の専門部会においても同様の取扱いで対応したいと考えているので
よろしくお願ひしたい。

座長

ロードマップ策定について事務局から説明をお願いします。

(2) 商工振興ビジョンロードマップ策定について

事務局説明→省略

座長

作業部会については専門部会でも事前に対応してから振興会議にというのが正確なものであったが、立て込んでいる状況の中で迅速にやることと、具体化の為というのがあり、本年度中にロードマップを策定させることに役割を絞り込む形で整理したい。

何か質問はありますか。無ければ、協議事項に入ります。

4. 協議事項

(1) 商工振興ビジョンロードマップ（案）について

事務局説明→省略

座長

総合戦略のほうと中身が一緒になっているので併せて議論してほしい。

(2) 商工振興ビジョンロードマップ（案）たたき台について

事務局説明→省略

座長

ありがとうございました。

これまで議論してきたロードマップに修正をして確定したい。あと、1回ほど議論をし、そこで最終案として振興会議に出したい。

何か、質問や意見はありますか。

委員

栗東の「いちじく」は美味しいと評判です。ジャムにするのもいいが、料理のしやすいハーフメイドや乾燥いちじくも人気です。せっかく良いものがあるので「いちじく」をブランド化するという提案を農林課に追加したい。

座長

観光事業では、栗東地域ブランド推進補助金の支給で「いちじく」の話も含め入っているが、もう少し広い形で修正しても良いのではないか。

委員

地域資源を活用したオリジナル商品開発の分野で入れていただきたい。

座長

「いちじく」が美味しいということで栗東の地名が浸透しブランド化されていくのは、大きな突破口になると思う。

委員

なぜ、栗東の「いちじく」がよいのでしょうか。

委員

ハウス栽培で早い段階で収穫するからです。

委員

兵庫県の川西でも「いちじく」は有名でドレッシングを作り、商工会を中心にPRしたら地域が盛り上がったという話を聞いた。

委員

捨てるような部分も加工することで商品になる。それが六次産業の良いところです。

商工会

栗東バルでも駅前のカフェで「いちじくゼリー」を提供し、お客様が喜んでいました。

委員

高齢化の問題もあり、生産が追いつかないそうです。

事務局

商品をテレビなどで取り上げると、効果が大きいと思います。

事務局

平成27年度から5カ年で、栗東市の地域資源を有効活用するという体制が整いつつあるので、いろいろな分野で「いちじく」を推進したい。

委員

農水省が六次産業に力を入れている。

座長

「いちじく」で栗東を押し出したい。

委員

「いちじく」だけでなく、お米も推したらどうか。

委員

栗東エリアはICがあるので、もう少し交通を絡めて中小企業を振興していく部分を押し出してはどうか。

座長

具体的にどこに入れましょうか。

委員

栗東ICは集客を望める立地条件なので、中小企業の戦略として絡めたらどうか。

座長

企業誘致のところの一つ入っています。

委員

「栗東の魅力に惹かれる新住民の誘致」あたりはどうか。

座長

一般施策に入っているが、重点施策に移しても良いと思う。

委員

今、交通も整備され、いろいろなエリアの中心点になっているので、それ自体もブランド化していきたい。

座長

重点施策のところに、企業立地の優位性を生かした企業の誘致や事業活動と近郊型レジチャーの開発というのを入れたらどうか。

委員

ハコモノの事は、ここでは入れないほうが良いか。

座長

ハコモノを作って失敗している事例もあるので、あえて小さく抑えている。

委員

ハコモノの話が無くなりつつあるが、今の説明で納得した。

座長

基本的に地域循環で自立した地域を作っていく方向を中心に据えたい。

委員

栗東東 I C の開通予定はいつですか。

事務局

来春の開通予定です。

座長

三井アウトレットパークの集客力は確かにあるが、道路が混雑して観光で人を呼び込むという観点ではプラスに働いていないと感じる。

委員

作業部会の目的は何か。

栗東が「馬のまち」で盛んだが、どのくらい認識しているか。

座長

作業部会は、これまでの議論にあるような尖がった部分を詰めていくことが目的であり、来年度に向けて特徴のある部分をどこにするか、はっきりさせ細かい作り込みをする作業をやらなければならないと考える。

「馬のまち」は栗東ブランドの議論と繋げた形で、栗東のまちのイメージとして押し出し、そこと結び付けた何かを作って具体化した作業にいれたらどうかと思っている。

事務局

まち・ひと・しごと地方創生の中で具体的な事業展開について、明確化することに着手しながら、議論を進めていきたい。

「馬のまち」については市全体として栗東のブランドを位置付けたい。

座長

馬に関するイベントや馬に関するものを作るという面白いアイデアがあった。
栗東は便利も良く、自然も豊かで良いというのも一つの売りではないか。

委員

栗東の馬が大活躍しているので場外馬券場があってもいいのではないか。

事務局

栗東の市民がどれだけ「馬のまち」ということを実感しているか調査していく必要があり、「馬のまち」「競走馬のまち」ということ対外的に自分たちもアピールできる土壌を作っていくことが大事である。

委員

ウインズのように、人が集まって話をする雰囲気の良いのではないか。

委員

規模が小さくても良いので、競馬を楽しむ人達が集まるというようにコンセプトを変えてみてはどうか。

委員

ドライブスルーはどうか。

事務局

場外馬券場を作る時は、テレビを置かずに、そこに人が溜まらないように気を使うそうです。

委員

市の努力も必要なのではないか。

座長

これから「馬のまち」との関わりを強調するような議論をしていこうと思う。
何かお気付きの点はありますか。

委員

栗東市が特色を生かして、向こうから取材が来るような出し方を考えたらどうか。

座長

少し目立つものを押し出したら良いと思います。

委員

栗東市の住民が認識を深め、それを誇りに思うようなパターンでも良いのではないか。

座長

広報する時も、そういう方が良いと思います。

委員

テレビで取り上げられる仕掛けを今から考えていくのはどうか。

座長

何かこれというような事はあるか。

委員

プランニングの時に誰かの力は借りていますか。

事務局

無いです。

委員

金勝小学校では馬で発電しているので、「馬のまち」と絡めれば発信力があると思う。

委員

ロードマップの話をマスコミに言っても面白くないので、ロードマップでこういう取り組みをやっていますということが必要だと思う。

委員

「日本で初めて」や「日本で一番」そういう謳い文句があれば良いと思う。

委員

栗東のロータリークラブが栗東市内の小学校に雨水のタンクを繋ぐ指導をしたので、そういう取り組みも面白いと思う。

座長

事業者にとって魅力のある栗東というイメージを作る事に貢献すれば、日経新聞で取り上げてもらえるだろう。

事務局

地方創生の総合戦略はどこの自治体でもやっているが、栗東市の商工振興ビジョンのロードマップの中で特徴的なものを出していくことを考えてマスコミに情報を提供していくことを考えていきたい。

委員

ふるさと納税は中小企業にもメリットはあるので項目に入れたらどうか。

座長

9番経済振興労政課からの意見で、調達比率の引き上げの件だが、それぞれの地域で地域ごとの視点で調達率を考えないと、手が打てなくなることと、お互い様ということもあるのでご理解いただきたい。

事務局

商工振興ビジョンでは、そういう形になっているので、担当課と協議します。

商工会

商工会の会議のアンケート結果で仕入れ、外注、購買と湖南地域での取引の割合が高いという意見があるので、湖南4市エリアでビジネスマッチをする取り組みを考えている。

座長

湖南地域としての中小企業振興への協力の働きかけのような一文を入れたら誤解がなく良いと思います。

事務局の方で「その他」ということで何かありますか。

(3) その他

事務局

「ご意見シート」に意見を書いた内容は、次回の専門部会に反映させたいと思います。次の専門部会の日程を決めたい。

座長

作業的にどのくらいになりますか。

事務局

11月下旬から12月上旬で2回目の専門部会を開催したい。

座長

では、12月1日の同じ時間をお願いします。次回は、振興会議の提案をまとめたいと思う。

4. 閉会

事務局

ありがとうございました。

これをもちまして第18回専門部会を終了します。